

---

## 4 5 4 7 . 輸 入 便 事 前 情 報 照 会 ( A W B )

---

業務コード	業務名
I A F 1 1	輸 入 便 事 前 情 報 照 会 ( A W B )

## 1. 業務概要

入力された到着便名単位に「積荷目録事前報告（ADMO1）」業務または「積荷目録事前報告訂正（CAMO1）」業務（以下、ADMO1業務等という。）により登録された積荷目録事前報告情報を照会する。

## 2. 入力者

税関、航空会社

## 3. 制限事項

なし

## 4. 入力条件

### （1）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

### （2）入力項目チェック

#### （A）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通仕様書」参照。

#### （B）項目間関連チェック

なし。

### （3）航空事前便情報DBチェック

①入力された到着便名に対する航空事前便情報が登録されていること。

②ADMO1業務等にて登録されていること。

③入力者が航空会社の場合は、入力者により登録された航空事前便情報であること。

### （4）航空事前情報DBチェック

後述の航空事前情報抽出処理において、抽出対象となる積荷目録事前報告情報が1件以上存在すること。

## 5. 処理内容

### （1）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「000000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「000000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

### （2）航空事前情報抽出処理

入力された到着便名に対してADMO1業務等で登録されている積荷目録事前報告情報を抽出する。

なお、照会可能な情報が50件を超える場合は照会情報を再度送信することにより次の50件を抽出し、照会する。

### （3）出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

### （4）注意喚起メッセージ出力処理

抽出対象となる積荷目録事前報告情報が50件を越える場合は、注意喚起メッセージとして出力する。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
輸入便事前情報照会 (AWB) 情報	なし	入力者